

議員

28年1月からスタートするマイナンバーカードを使えば、全国のコンビニエンスストアで住民票、印鑑証明をとれるようになる。ぜひやるべきだと思っており、検討していきたい。

市民サービスの不公平を是正

議員

住基カードが発行されれば、コンビニで住民票や印鑑証明が取得できるということだが、いま国が進めているマイナンバー制度が始まると、どうなるのか。

市長

28年1月からスタートするマイナンバーカードを使えば、全国のコンビニエンスストアで住民票、印鑑証明をとれるようになる。ぜひやるべきだと思っており、検討していきたい。



要望ではない、要求である

鬼怒川西地区における市民サービスの拡充について



(写真：石下庁舎)

「川西地区に出張所を」

市長

するためには川西地区への出張所を開設すべきではないか。工業団地もあり、西側のほうが税金を納めていると思う。東地区には、庁舎、図書館等があるが、西側には体育館くらいしかなく、公平といえるのか。

行政窓口ということでは、不公平感はあると思う。

議員

不公平を解消できないようでは、行政は最大のサービス産業というのをおかしな話になる。西側への出張所を要求する。

また、川西地区にも税申告会場をつくってほしい。市民からも西側で1カ所つくってもらわなくちゃ困ると言われている。

総務部長

申告相談は税務署から許可を受けた市職員のみが行うことのできるため、臨時職員や委託での対応はできない。分散すると職員が不足してしまうため、川西地区に申告会場を設置することは困難である。

議員

財政再建のため人員を削減して市民サービスが低下するのであれば意味がない。公平にやってもらいたい。西側にもしっかりと目を向けていただきたい。



行政は早期解決を!!

市道東317号線について（公道上の置石について）

議員

昨年、市道東317号線に関する改善についてという以下の陳情（地元住民93名署名）が提出された。「興正寺内を通る公道（317号線）上に車の通過を妨げるように置かれた石の撤去を求め」という内容である。この陳情は昨年議会で採択になっているが、現状は全く変わっていない。どうなっているのか。

用地管理課長

地権者の了解が得られないため現状の状態である。地権者立ち合いのもと、くいを復元できるように引き続き交渉していく。

議員

6年前にも地元住民から同じ要望があったが、脅かされて取り下げた経過がある。地権者は市会議員という立場にありながら、道路法的にも違反しているのを知っているながら市側の要請にも応じない。市職員が一生懸命やっても話が進まないのであれば、法的措置をとるべきではないか。議員ともあろう立場の方がこう

市長

法的に訴える前に、議員の仲間の1人として粘り強く説得することが大事である。法的手段は最後である。全会一致で採択している以上、市としては市民の要望を実現できるように、まず努力するのが先決である。

議員

もう何回も粘り強く交渉している。市民が安心・安全に暮らせるよう力を尽くすべき議員の立場としておかしい。住民が困っているのに、生ぬるいことをやっついてはだめだ。執行部としては、相手がどういう立場の人であろうと頑張ってもらいたい。

小林剛議員

吉原光夫議員

